

東京23区の住民で過去1年間に森林を訪れたのは3人に1人 ー森林空間利用を促すにはー

森林管理研究領域:小田 龍聖、高山 範理、宮本 麻子、大塚 啓太、神宮 翔真
関西支所:八巻 一成 多摩森林科学園:平野 悠一郎、井上 真理子
東北支所:松浦 俊也 四国支所:齋藤 和彦

東 京23区の住民アンケートから、過去1年間に森林を訪れたのは3人に1人とどまり、森林への訪問を促すには、アクセスの改善、身近な自然とのふれあい、魅力的なプログラムの提案が重要であることが示されました。

■ 森林空間利用促進の要として都市住民に注目

日本では三大都市圏に人口の過半数が居住する一方で、山村地域では過疎・高齢化が進行しています。山村地域が衰退し森林を管理する担い手が減ると、森林の多面的機能にも悪影響が懸念されます。したがって、森林の美しい景観や山村の豊かな文化等を活用した森林空間利用を通して、都市住民の森林体験を促進し、山村地域を活性化することが重要です。そのためには、まず都市住民が森林をどのように捉えているかを知る必要があります。そこで本研究では、東京23区の住民5,000人を対象としたウェブアンケートを実施し、森林への関心や訪問に影響を与える要因を調べました。

■ 森林無関心層、無訪問層はどれだけいたか

調査の結果、回答者の48.1%が森林に無関心であり、64.4%が過去1年間で1度も森林を訪問していないことが分かりました(図1左)。森林を訪問しなかった人の割合は、全国を対象とした過去の世論調査などと比べてもさらに高い値で、都心部では森林との関係がさらに希薄になっていることが明らかとなりました。一方で、森林に関心があるにもかかわらず訪問していない層が全体の24.4%を占めていました。そこで、訪問しなかった理由を整理したところ、「経済的・時間的な余裕が無い」、「一緒に訪問する人がいない」、「魅力的なプログラムがない」等が主な理由でした(図1右)。余暇やレジャーではない場面、例えば企業研修での森林空間利用等を促進することが、森林への訪問に結びつくかもしれません。

■ 森林への訪問に結びつく要因

約50項目からなるアンケート結果について統計的

な解析を行い、森林への関心や訪問に影響を与える要因を分析しました(図2)。分析の結果、森林への訪問頻度に最も影響を与える要因は「非育児世帯が自動車を持たないこと」「ウォーキング習慣」「旅行経験」の3点であることなどが判明しました。これらの知見から、森林への訪問を促進するためには、自家用車に頼らないアクセスの改善、身近な自然とのふれあい、自然を活用した魅力的なプログラムの提案が重要であることが示されました。

研究資金

・本研究所の交付金プロジェクト1「無関心層を取り込んだ森林空間利用促進のためのアウトリーチ手法の提案」

参考文献・サイト

内閣府 (2024) 森林と生活に関する世論調査(令和5年10月調査). <https://survey.gov-online.go.jp/r05/r05-sinrin/>
Oda, K., Yamaki, K., Miyamoto, A., Otsuka, K., Jingu, S., Hirano, Y., Inoue, M., Matsuura, T., Saito, K. and Takayama, N. (2025) Unveiling Key Factors Shaping Forest Interest and Visits: Toward Effective Strategies for Sustainable Forest Use. *Forests*, 16 (5), 714. DOI: 10.3390/f16050714

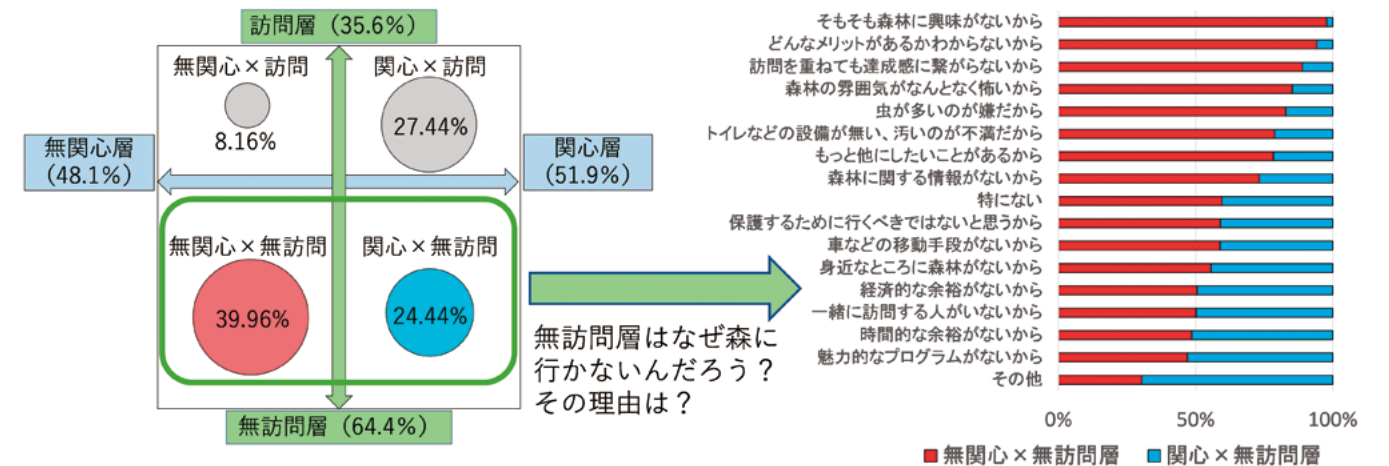


図1 都市住民における森林無関心層、無訪問層の割合および森林を訪問しなかった理由

東京23区の住民(5,000人)に占める森林への無関心層/関心層の割合(横軸)と無訪問層/訪問層の割合(縦軸)を整理しました(左)。全体の64.4%が直近の1年間で1度も森林を訪問していない無訪問層となりましたが、全体の24.4%が関心はあるのに訪問していない層でした。そこで、森林を訪問しなかった理由について整理したところ(右)、関心層と無関心層で理由に違いがあることが見えてきました。

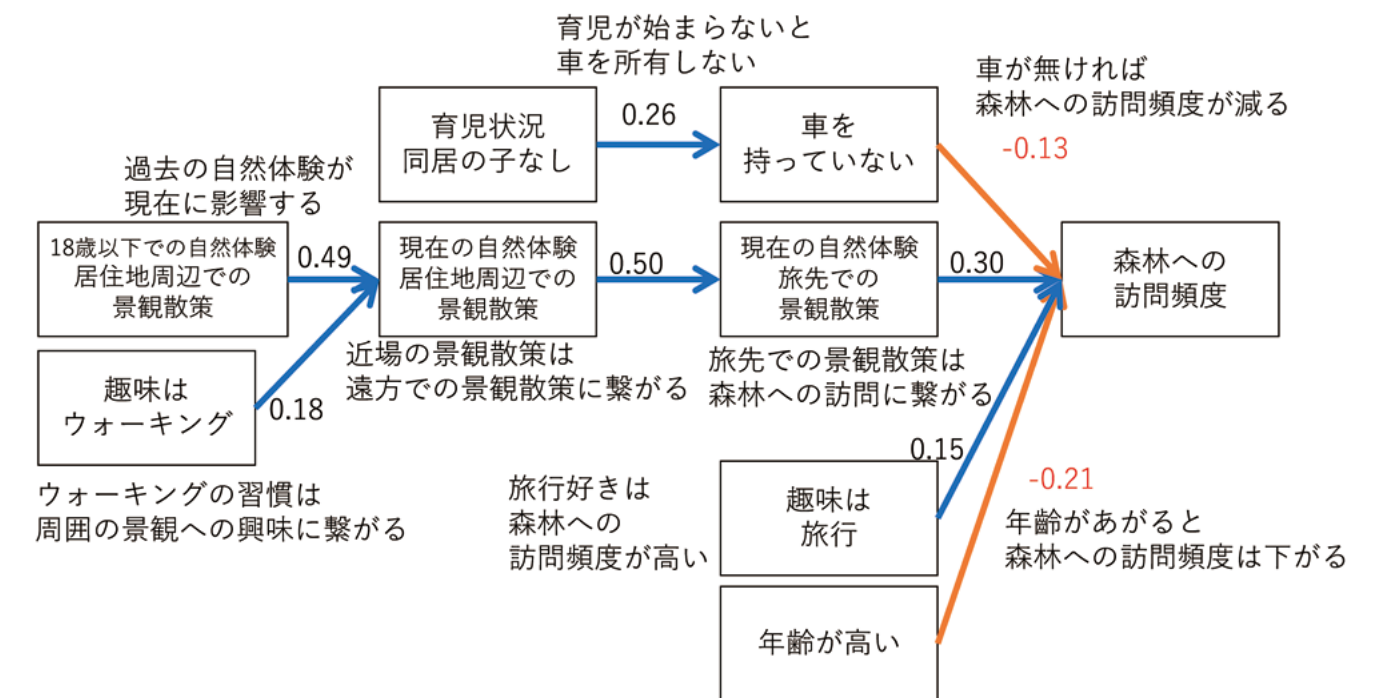


図2 森林への訪問に結びつく要因と因果関係

図のボックスの中は影響する変数名、矢印は原因→結果の方向、数字の絶対値は因果関係の強さを示します。数字は-1から1の範囲で、0に近ければほとんど影響を与えず、1に近ければ強い正の影響を与え、-1に近ければ強い負の影響を与えることを意味します。過去の自然体験やウォーキングの習慣が訪問に結びつくことや、子どものいない世帯はあまり車を持たず訪問が阻害されることなどが、統計的に整理されました。